



タイル名称統一100周年記念プロジェクト

BEYOND 100 YEARS BEYOND TILE

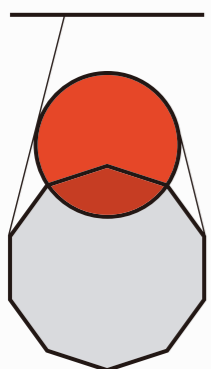
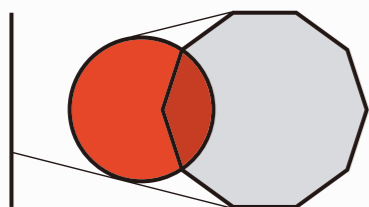
— 名称のその先へ。

壁瓦、化粧煉瓦などの様々な呼び名から、“タイル”に名称統一され、2022年4月12日で100年を迎えることを記念し、全国タイル工業組合さまより「タイル名称統一100周年」記念ロゴ制作をご依頼頂きました。タイル関係者にヒアリングを重ねるなど市場を調べた結果、国産タイルが輸入品や他の安価な建材におされ、長年にわたり需要が下降気味という現状を確認。周年ロゴを制作するだけでは問題解決にならないと判断し、100周年の機会を活かして、“タイル”の魅力や可能性をシェアしユーザーとコミットする様々な企画をご提案したところ、今回のプロジェクトを発足することに至りました。タイル従事者のステイトメントとなるようなタグライン「BEYOND 100 YEARS. BEYOND TILE.」を提案し、ロゴとセットにしたコミュニケーションロゴを制作、VI、コンテンツなどと共に多角的にプロジェクトの可視化を目指しました。この100周年を起点に“タイル”という名称や概念を越え、日本が世界に誇れる美意識や創造性を携えた「未来のタイル」の可能性を模索し、「#TOUCH THE TILES」を合い言葉に様々な取り組みを予定しています。

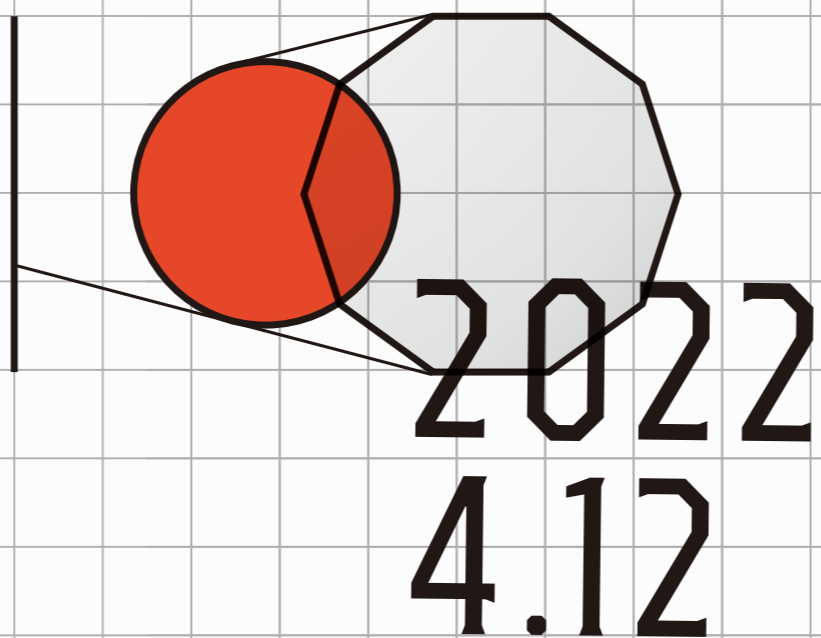
NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE



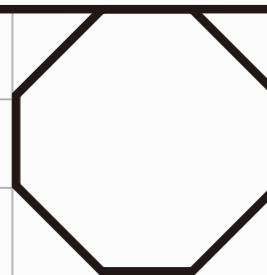
BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE



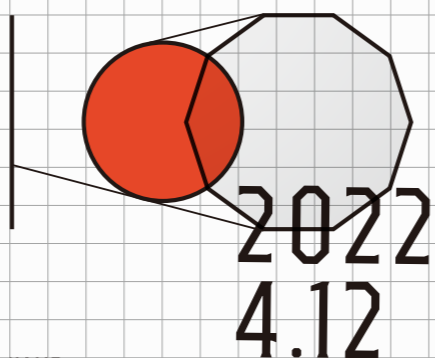
BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.

TILE



TOUCH THE TILES



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

NAME
STANDARDIZATION
100TH ANNIV.

TILE

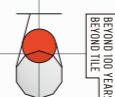


2022
4.12

NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.

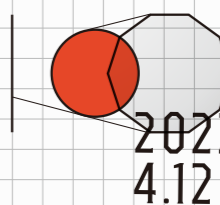
TILE

TOUCH
THE
TILES



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

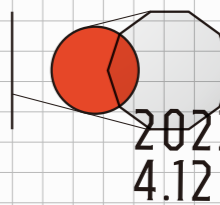
TOUCH THE TILES



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

TILE

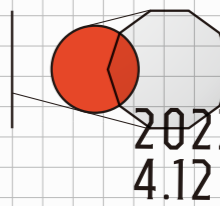
NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

TILE

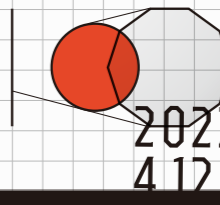
NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

TILE

NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.



BEYOND 100 YEARS
BEYOND TILE

TILE

NAME STANDARDIZATION
100TH ANNIV.

タイルを使用するクリエイターや
感度の高いエンドユーザーに
注目してもらうきっかけになるような
フックのあるVIを目指した。

●ロゴマーク

数字の100(横)と漢数字の百(縦)を同時に表現しており、丸と多角形で構成された未広りの幾何学文様は、“歴史を紡ぎ、未来へと繋がり広がるタイル産業”を表しています。日本を象徴する“ライジングサン”を想起させる赤い丸は名称統一された1922年の「起源」を示し、100周年にあたる2022年を「起点」として、ここから創める“クリエイティブな未来”を、シルバーの十角形で表現し、構成しました。

●コミュニケーションロゴ

タイルの「T」をシンボリックにしたマークを「100」のロゴと組み合わせ、コミュニケーションロゴとして展開。一際「TILE」が視認されるように配置しました。「T」マークをアイコンックに使用し「# touch the tiles」をPRフレーズに掲げ、多くの方にタイルに触れてもらい、魅力を伝播するためのプロモーションのアイコンとして各媒体で展開します。

●ビジュアルポスター

情報を伝えるためのポスターとは別に、タイルのデザイン性や刷新感を表現したビジュアルポスターも制作。これまでの外壁などの“建材としてのタイル”のイメージを変革し、クリエイティブな可能性を感じさせるコミュニケーションツールとしてフックのあるデザインを目指しました。



Japan Home & Building Show ブース 「TOUCH THE TILES」をテーマに「T」のアイコンの中に本物のタイルを施工した。



様々な素材のタイルを実際に触って確かめるゲスト。



日本のタイルの歴史を記した歴史テーブルも設置。



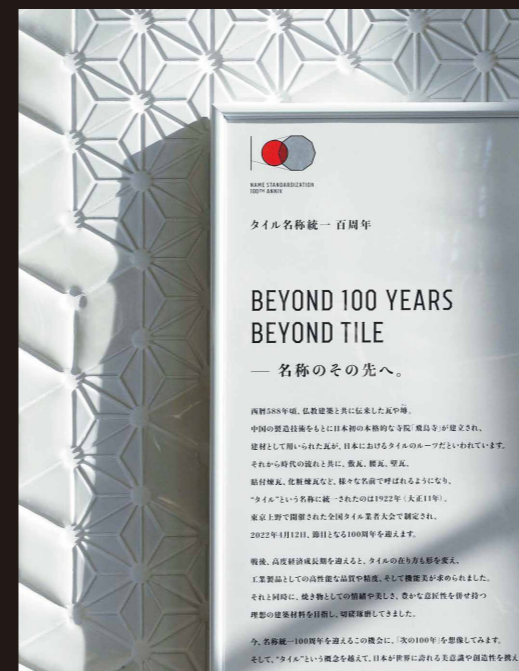
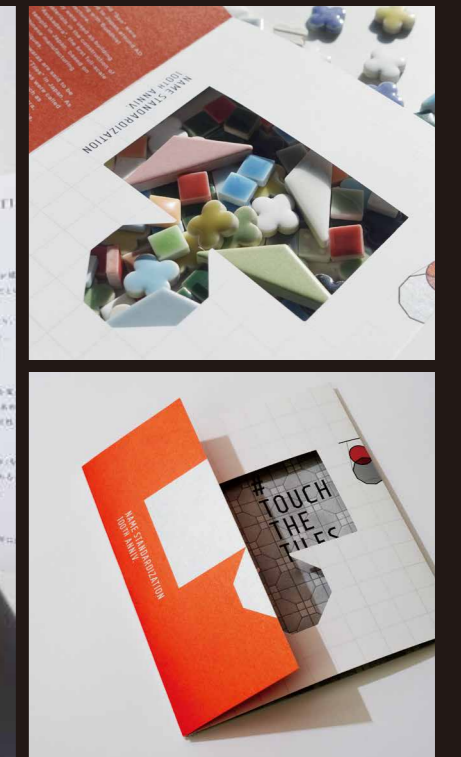
ノベルティのエコバッグ。

TOUCH THE TILES

原料となるの土の種類や釉薬、焼成の温度などの掛け合わせで無限の組み合わせが可能なクリエイティブな素材。焼き物と同じで風合いや表情もそれぞれ個性的なので“触る”とタイルの良さが更に伝わります。



お気に入りのタイルを入れて写真を撮れるように「T」マークを抜いたりフレット。



タイル関係者や産地のお店などに配布したポスター。



TOUCH THE TILES

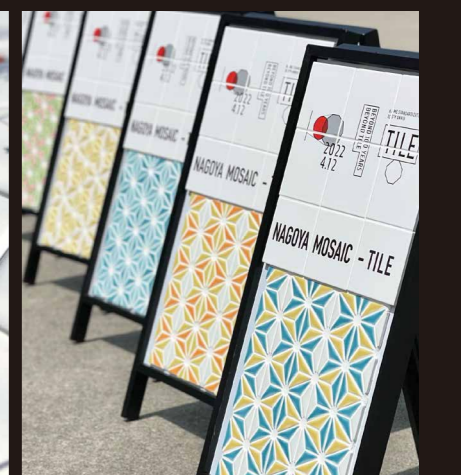
統一感のあるVIでティザー的に展開。100周年の幕開け以降はオリジナルプロダクトの制作や、期間限定ショップ「TOUCH THE TILES」の全国巡回、イベント開催など、約一年にわたり、タイルに触れ魅力を伝えるための様々な取り組みを実施します。



100周年記念ティザーサイト「TOUCH THE TILES」(2022.4.1より公式サイトオープン)



ロゴ入り記念タイル



ロゴ入りタイル看板